

【別冊】各市町村の状況 — 北栄町

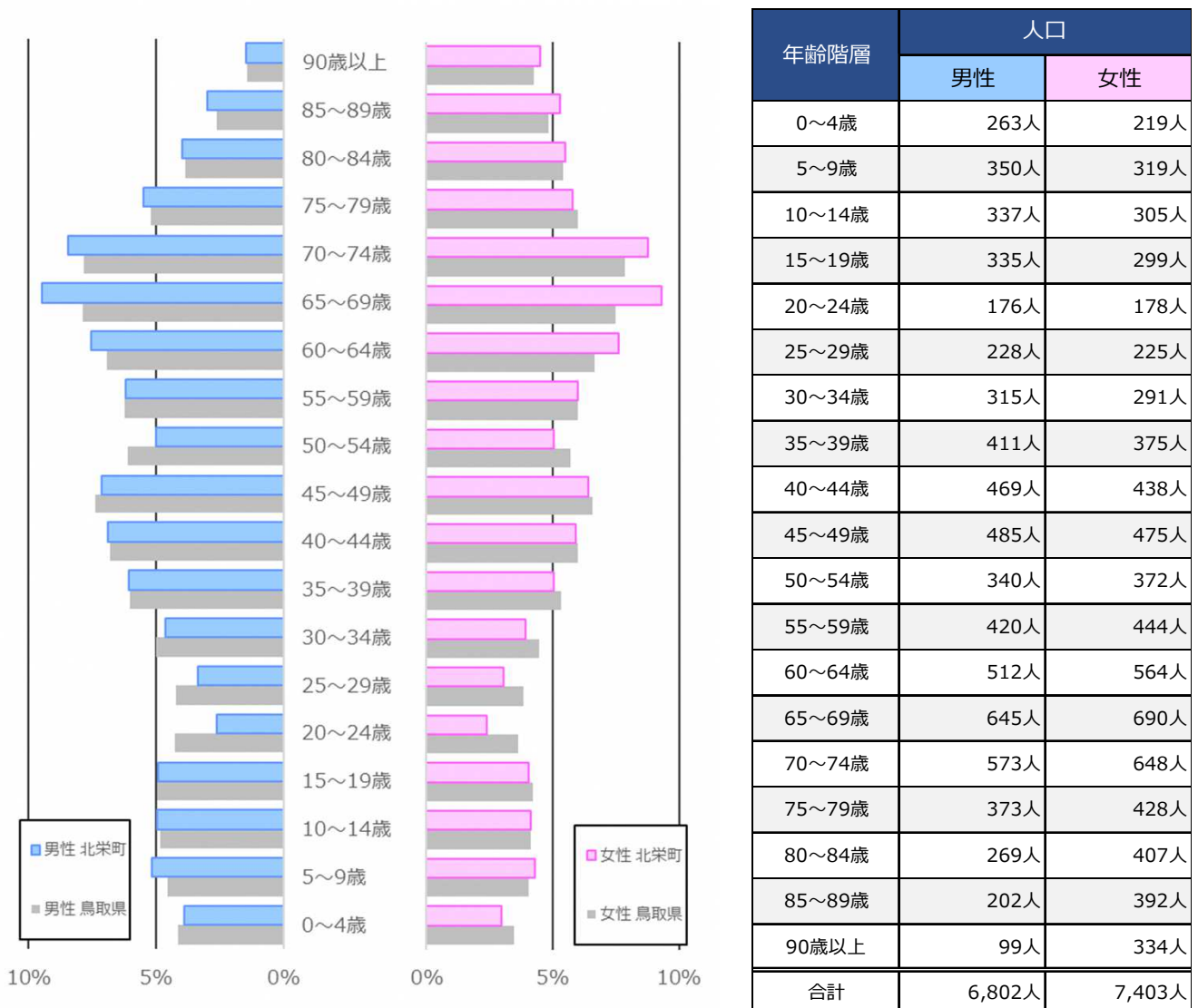
1. 概要

人口総数	14,205人
高齢化率	35.6%

	国保	後期
被保険者数	3,409人	2,845人
加入率	24.0%	20.0%
平均年齢	54.3歳	82.6歳

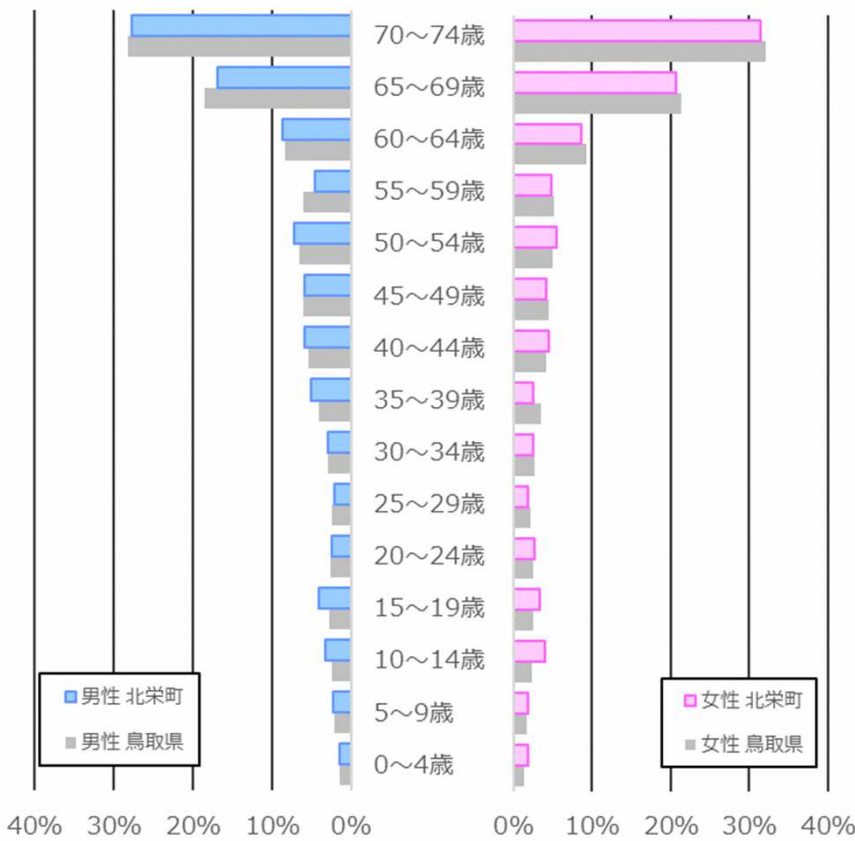
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和6年度累計）

■ 人口ピラミッド（令和2年度）



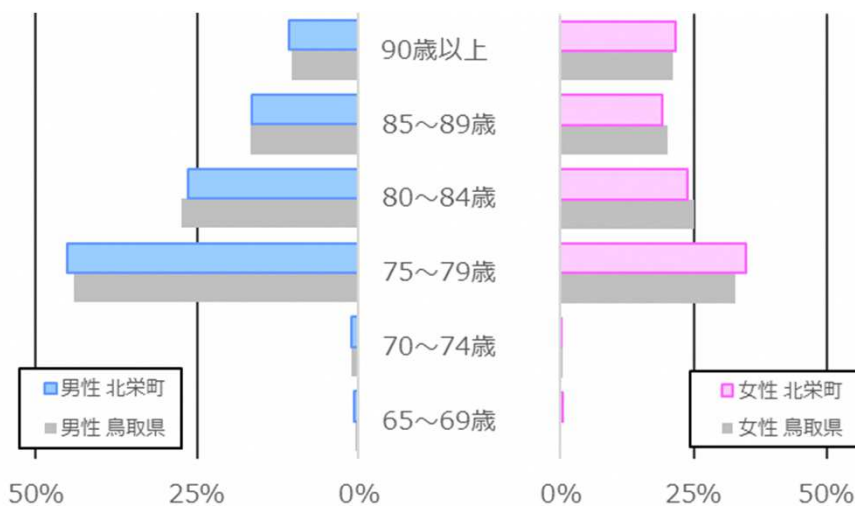
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況（令和6年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	26人	32人
5~9歳	38人	30人
10~14歳	55人	66人
15~19歳	70人	56人
20~24歳	43人	45人
25~29歳	35人	30人
30~34歳	51人	43人
35~39歳	86人	42人
40~44歳	102人	75人
45~49歳	101人	69人
50~54歳	124人	92人
55~59歳	78人	80人
60~64歳	150人	146人
65~69歳	290人	347人
70~74歳	478人	529人
合計	1,727人	1,682人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	7人	6人
70~74歳	11人	3人
75~79歳	508人	599人
80~84歳	297人	411人
85~89歳	185人	327人
90歳以上	120人	371人
合計	1,128人	1,717人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和6年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

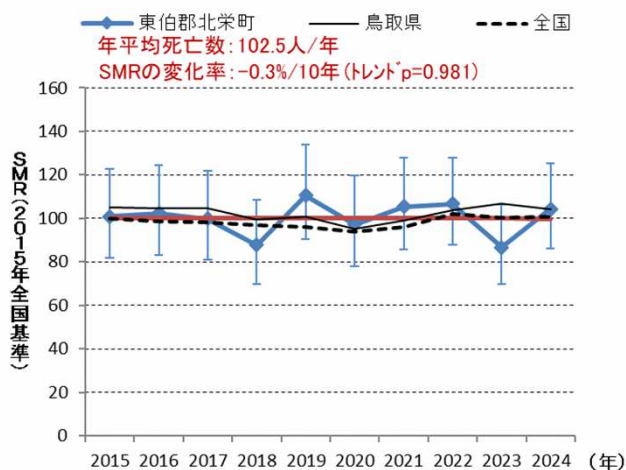
- 2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」と比較しています。主に赤色の方に注目して見ます。
- トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）= 100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることとなります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すこととなります。

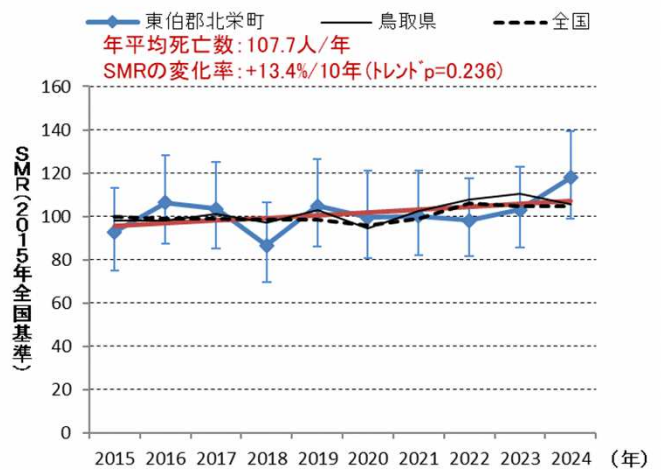
■ 【男性】

【全死因】

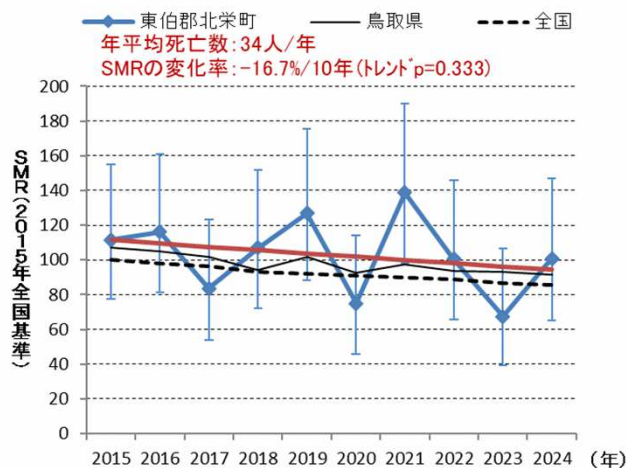


■ 【女性】

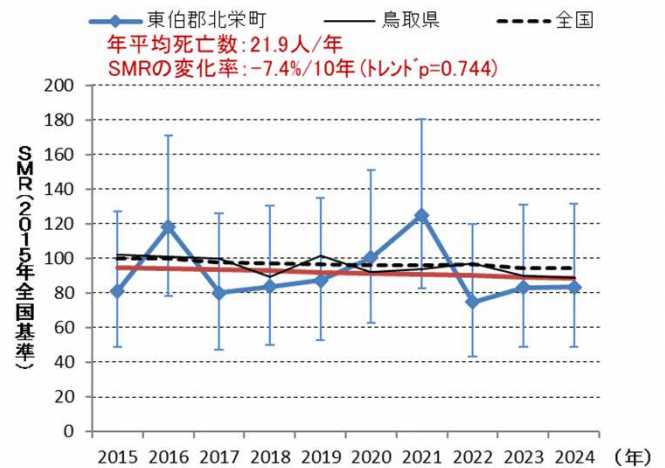
【全死因】



【悪性新生物】

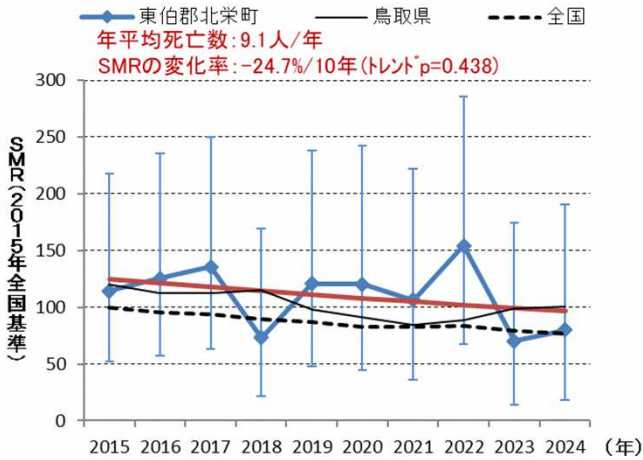


【悪性新生物】



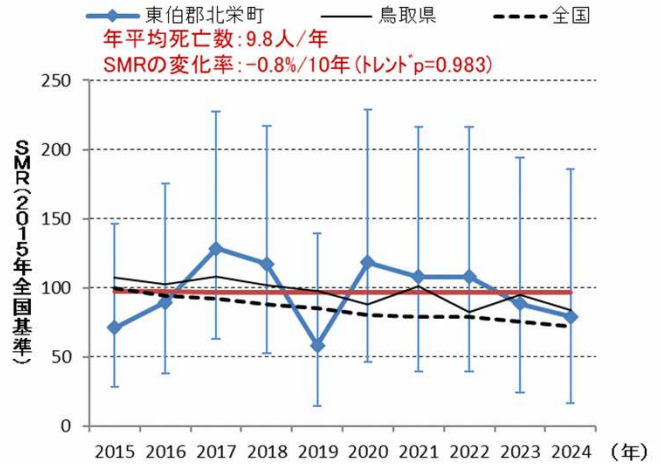
■【男性】

【脳血管疾患】

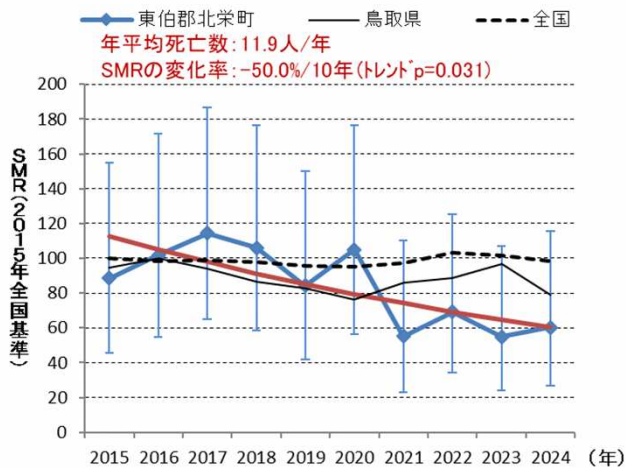


■【女性】

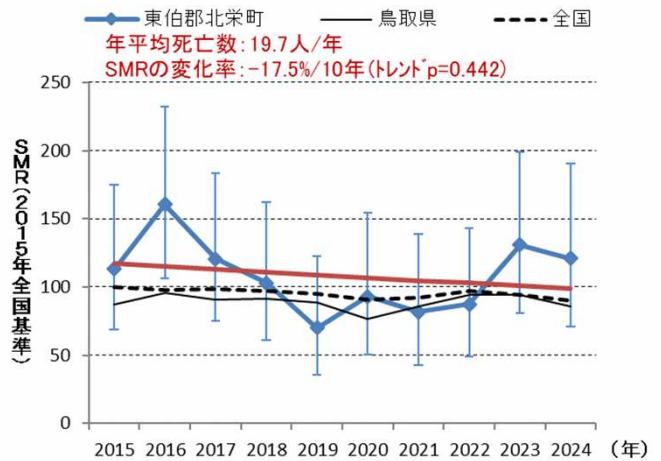
【脳血管疾患】



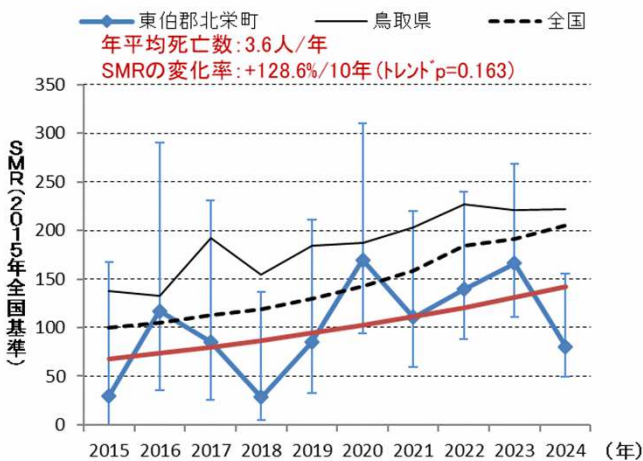
【心疾患(高血圧性を除く)】



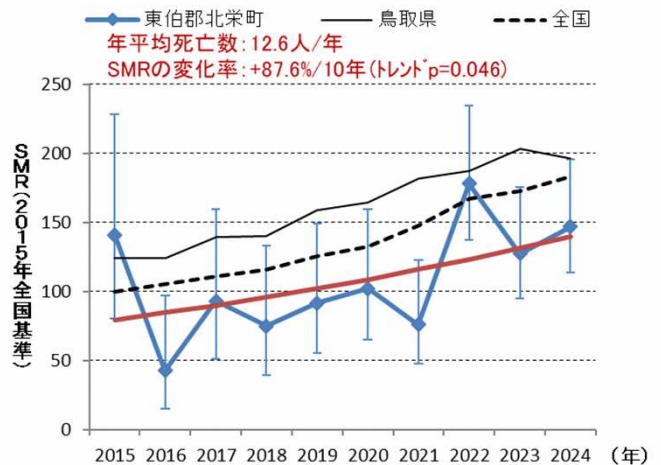
【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



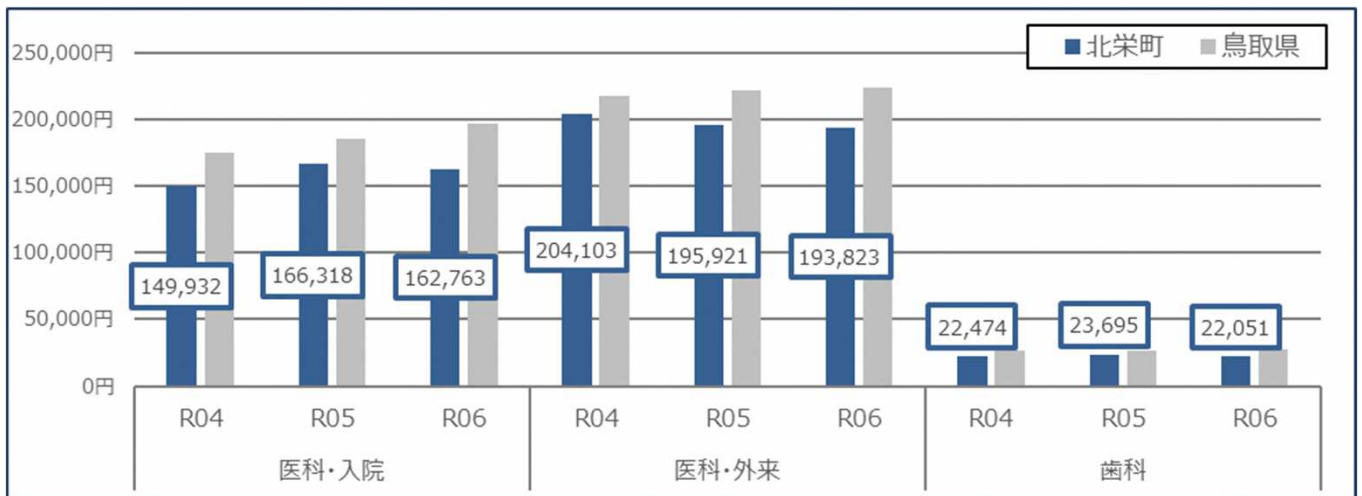
【老衰】



出典: 国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2015~2024」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

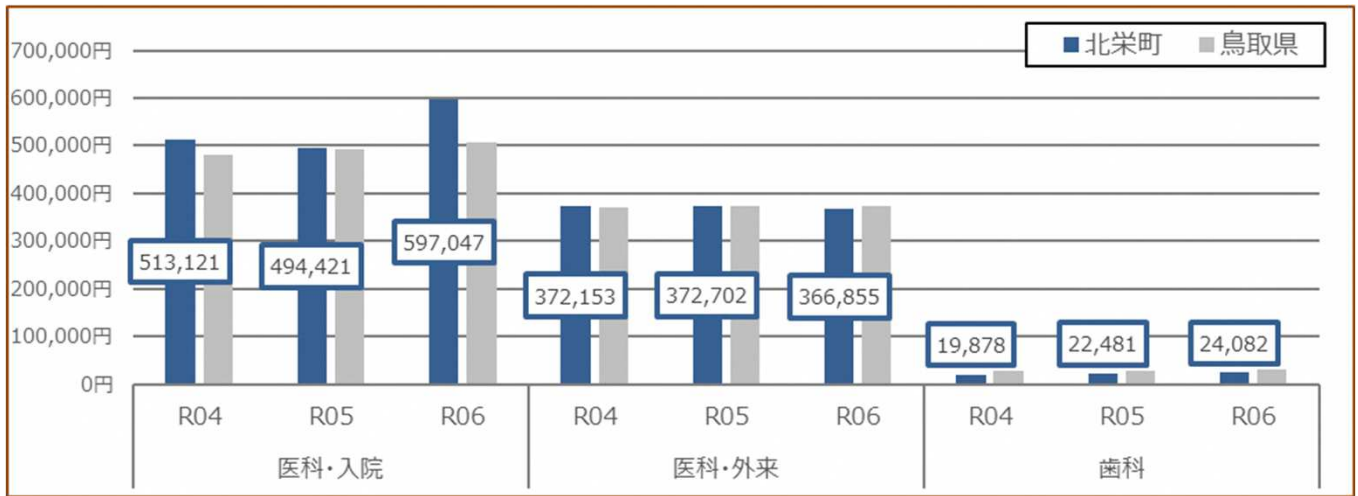
国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤	
		男性	女性	男性	女性
1	感染症及び寄生虫症	1,045 15位	1,157 16位	6,368 11位	3,499 12位
2	新生物<腫瘍>	44,676 1位	22,949 1位	39,056 1位	43,578 1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	1,146 14位	1,765 12位	539 17位	1,641 15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,293 11位	2,636 11位	31,249 3位	33,033 2位
5	精神及び行動の障害	8,868 7位	17,963 3位	6,896 10位	8,104 9位
6	神経系の疾患	13,066 4位	9,103 6位	8,473 9位	9,447 8位
7	眼及び付属器の疾患	3,548 10位	3,615 10位	9,125 7位	9,448 7位
8	耳及び乳様突起の疾患	879 17位	681 17位	826 15位	1,397 16位
9	循環器系の疾患	42,055 2位	15,518 4位	33,121 2位	19,154 4位
10	呼吸器系の疾患	17,662 3位	7,935 7位	10,073 6位	13,591 5位
11	消化器系の疾患	10,120 6位	7,464 8位	13,858 4位	11,169 6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	43 18位	1,407 15位	3,165 12位	6,828 11位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,815 5位	20,343 2位	9,115 8位	20,072 3位
14	尿路性器系の疾患	5,880 9位	4,274 9位	12,118 5位	7,399 10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0 19位	631 18位	0 19位	106 18位
16	周産期に発生した病態	1,279 13位	221 19位	9 18位	4 19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	908 16位	1,566 13位	723 16位	150 17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,209 12位	1,465 14位	1,433 14位	1,845 14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7,820 8位	9,746 5位	2,458 13位	2,163 13位
合計		175,312 -	130,440 -	188,604 -	192,626 -

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

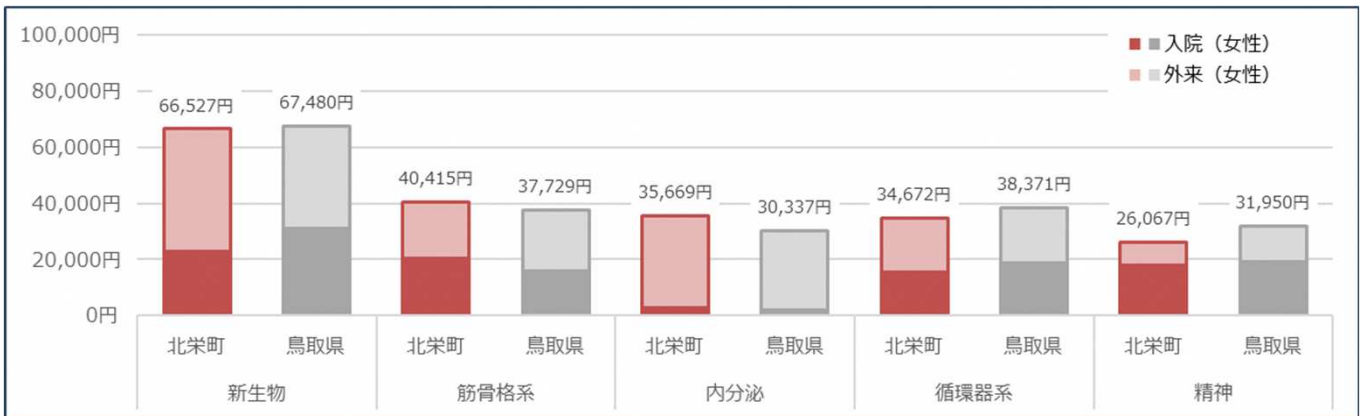
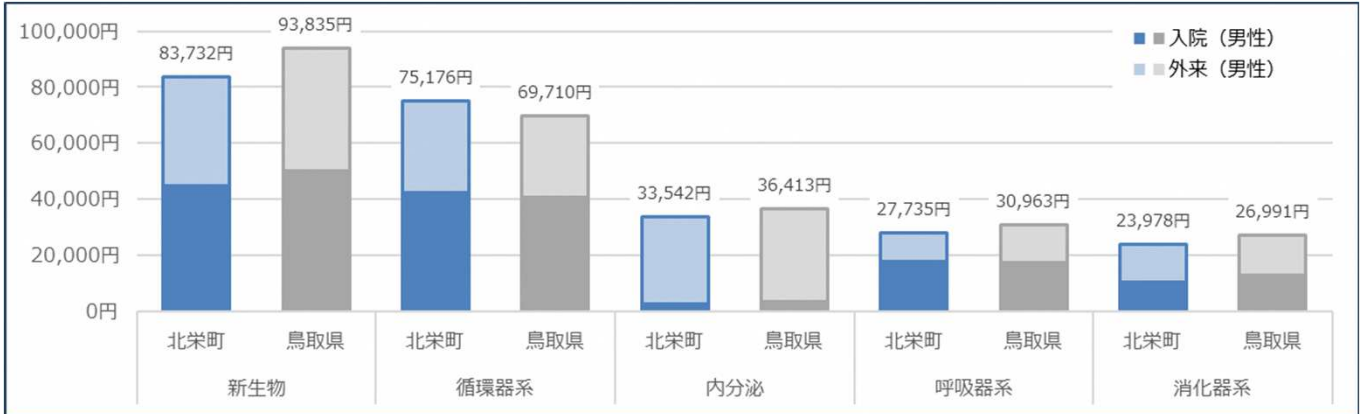
後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

(単位:円)

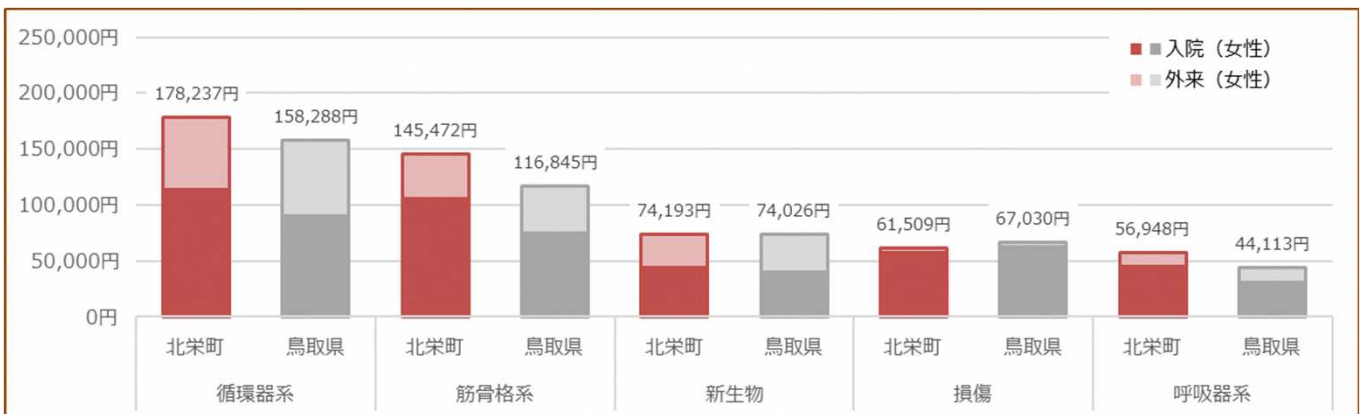
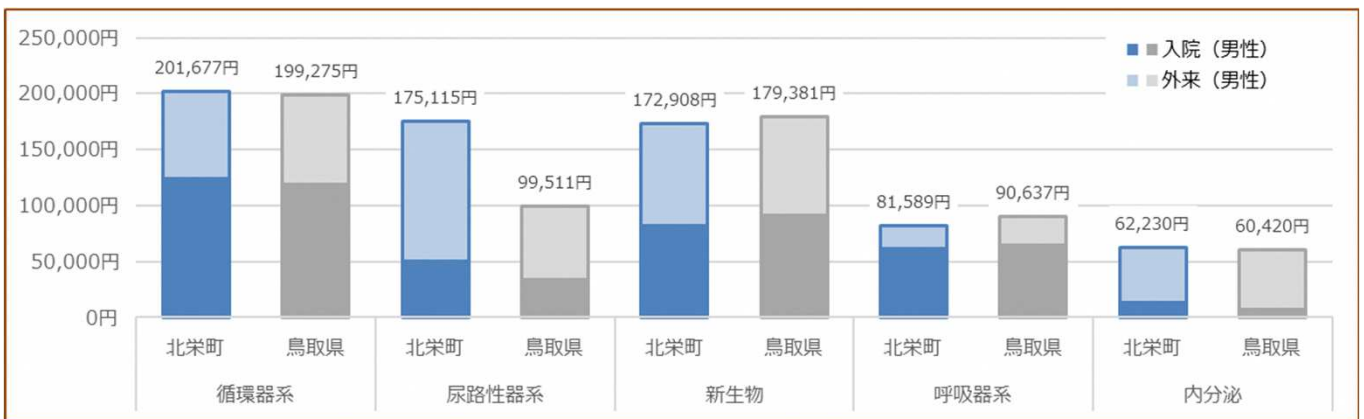
番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	6,800	13位	4,710	14位	5,277	11位	4,873	11位
2	新生物<腫瘍>	81,521	2位	44,285	5位	91,387	2位	29,908	5位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	4,359	14位	2,594	15位	861	16位	1,237	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	13,313	10位	7,212	10位	48,917	4位	37,667	3位
5	精神及び行動の障害	25,339	9位	23,386	7位	6,072	10位	5,519	10位
6	神経系の疾患	25,673	8位	32,156	6位	15,615	8位	14,365	8位
7	眼及び付属器の疾患	9,240	12位	6,896	12位	19,279	7位	16,887	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	97	16位	415	16位	1,173	15位	1,153	16位
9	循環器系の疾患	124,178	1位	113,925	1位	77,499	3位	64,312	1位
10	呼吸器系の疾患	61,518	3位	45,503	4位	20,071	6位	11,445	9位
11	消化器系の疾患	34,585	7位	19,625	8位	21,602	5位	22,275	6位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,685	15位	6,388	13位	4,499	12位	3,264	13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	46,222	5位	105,516	2位	15,446	9位	39,956	2位
14	尿路性器系の疾患	50,532	4位	18,328	9位	124,583	1位	37,411	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	18位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	34	17位	0	17位	33	17位	15	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	9,654	11位	7,031	11位	3,097	14位	2,677	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	36,765	6位	57,608	3位	4,432	13位	3,901	12位
合計		532,514	-	495,577	-	459,843	-	296,863	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和4年度~令和6年度)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和4年度～令和6年度）

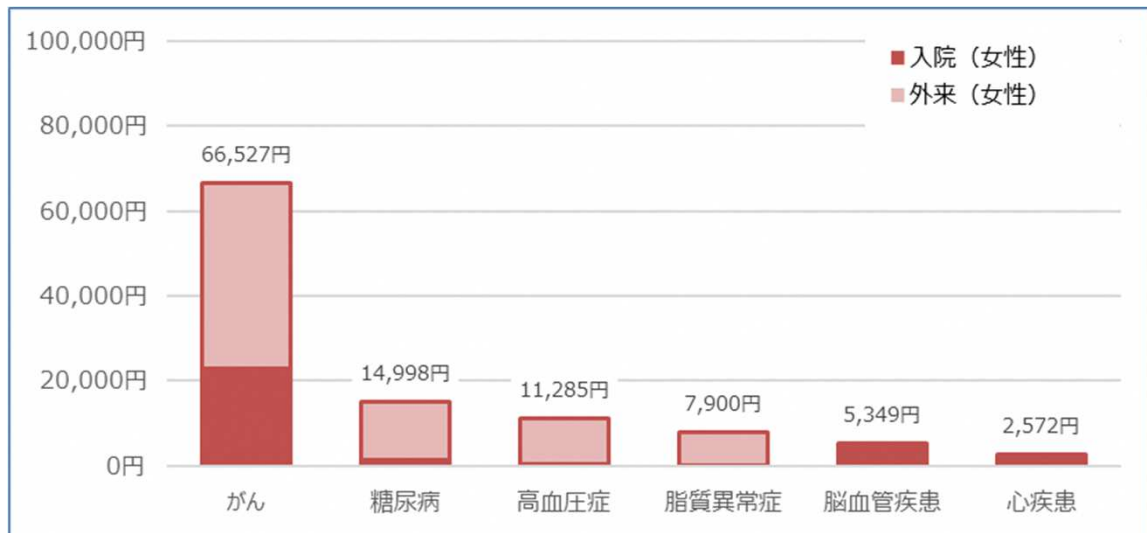
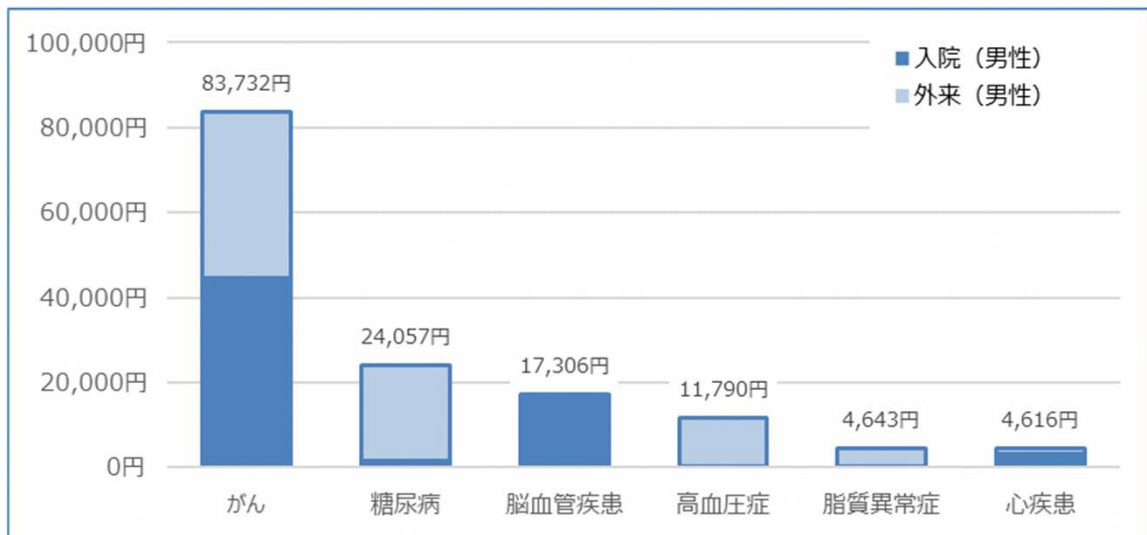
国保

生活習慣病別被保険者 1 人当たり年間医療費（入院、外来 + 調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来 + 調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	223	5位	496	5位	11,567	3位	10,789	3位
糖尿病	1,648	4位	1,362	4位	22,409	2位	13,636	2位
脂質異常症	157	6位	216	6位	4,486	4位	7,684	4位
心疾患	3,090	3位	2,080	3位	1,526	5位	492	6位
脳血管疾患	16,269	2位	4,715	2位	1,037	6位	634	5位
がん	44,676	1位	22,949	1位	39,056	1位	43,578	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



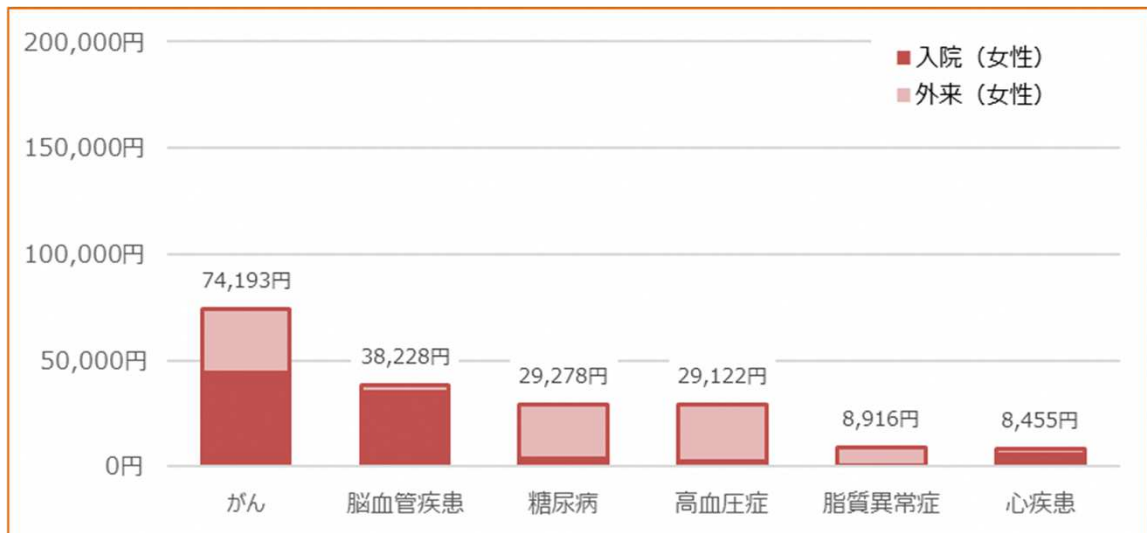
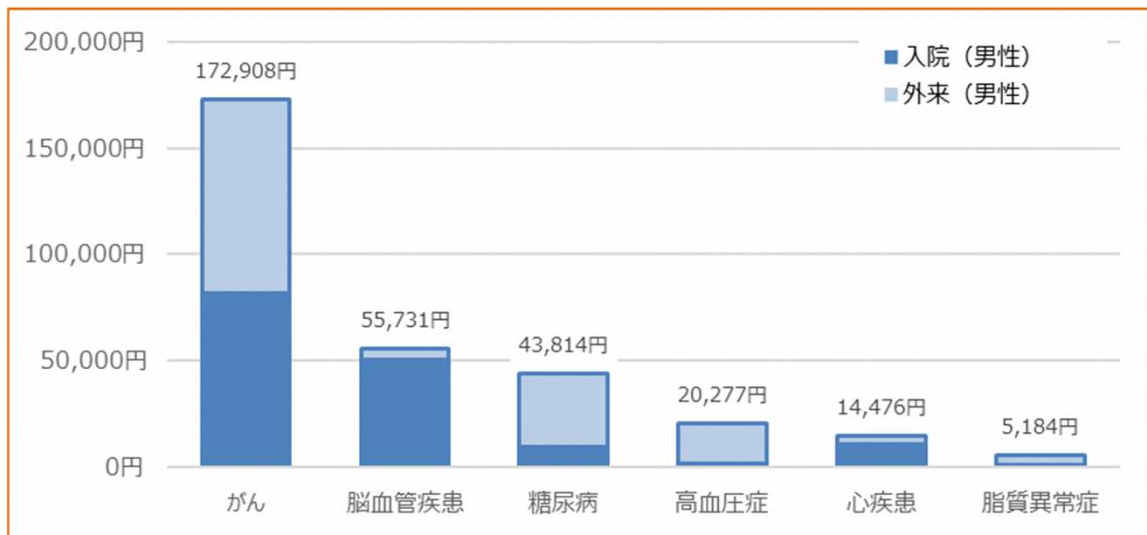
後期

生活習慣病別被保険者1人当たり年間医療費（入院、外来+調剤）（3年平均）

（単位：円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来+調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	1,285	5位	2,374	5位	18,992	3位	26,748	2位
糖尿病	9,438	4位	3,756	4位	34,376	2位	25,522	3位
脂質異常症	674	6位	360	6位	4,510	5位	8,556	4位
心疾患	10,806	3位	5,853	3位	3,670	6位	2,602	6位
脳血管疾患	50,528	2位	35,037	2位	5,203	4位	3,191	5位
がん	81,521	1位	44,285	1位	91,387	1位	29,908	1位

出典：KDB帳票No.45 疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和4年度～令和6年度累計）



国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳内出血	8,487
2	脳梗塞	7,573
3	白血病	6,412
4	悪性リンパ腫	4,940
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,623
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,062
7	肺炎	3,934
8	関節症	3,582
9	腎不全	3,568
10	虚血性心疾患	3,486

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,820
2	高血圧性疾患	11,567
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	8,794
4	腎不全	8,580
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,986
6	脂質異常症	4,486
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	3,040
8	炎症性多発性関節障害	2,641
9	喘息	2,640
10	ウイルス性肝炎	2,451

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,515
2	関節症	9,938
3	骨折	7,771
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,363
5	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,785
6	脳梗塞	4,715
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,331
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,441
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,381
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,359

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	16,993
2	糖尿病	14,194
3	高血圧性疾患	10,789
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,786
5	脂質異常症	7,684
6	喘息	5,063
7	炎症性多発性関節障害	5,053
8	骨の密度及び構造の障害	4,535
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,438
10	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,335

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	脳梗塞	40,923
2	腎不全	40,690
3	肺炎	25,021
4	骨折	21,074
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,524
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,155
7	虚血性心疾患	10,976
8	糖尿病	10,144
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,920
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	9,654

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	110,502
2	糖尿病	34,673
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	30,812
4	高血圧性疾患	18,992
5	慢性閉塞性肺疾患	11,347
6	パーキンソン病	5,668
7	脳梗塞	4,788
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,608
9	脂質異常症	4,510
10	虚血性心疾患	4,460

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	50,254
2	脳梗塞	32,131
3	関節症	28,041
4	骨の密度及び構造の障害	21,537
5	肺炎	20,081
6	パーキンソン病	13,359
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,269
8	腎不全	8,933
9	アルツハイマー病	7,836
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,035

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	26,748
2	糖尿病	26,180
3	腎不全	25,957
4	骨の密度及び構造の障害	17,295
5	脂質異常症	8,556
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,754
7	関節症	7,516
8	炎症性多発性関節障害	6,237
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,874
10	喘息	4,766

国保

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳内出血	8,407	14.1
2	脳梗塞	7,244	8.5
3	白血病	6,412	2.4
4	悪性リンパ腫	4,873	3.3
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,249	4.3
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,784	3.9
7	肺炎	3,536	5.0
8	関節症	3,428	2.6
9	腎不全	3,274	3.9
10	虚血性心疾患	3,019	3.0

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,320	24.1
2	関節症	9,595	8.5
3	骨折	7,202	7.8
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	5,102	11.0
5	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	4,785	7.2
6	脳梗塞	4,574	5.1
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,113	4.7
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,371	2.1
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	2,347	2.1
10	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,151	2.3

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	胃の悪性新生物<腫瘍>	7,471	9.5
2	腎不全	6,507	15.0
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	5,259	4.1
4	炎症性多発性関節障害	1,691	2.2
5	悪性リンパ腫	869	0.6
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	827	1.7
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	365	1.1
8	パーキンソン病	359	0.7
9	真菌症	340	0.7
10	甲状腺障害	169	0.2

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	乳房の悪性新生物<腫瘍>	13,188	18.6
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	6,216	8.2
3	胃の悪性新生物<腫瘍>	4,267	5.7
4	腎不全	2,269	5.7
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,308	2.7
6	喘息	1,090	2.1
7	炎症性多発性関節障害	881	2.3
8	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	275	0.6
9	悪性リンパ腫	275	0.6
10	貧血	262	0.6

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

後期

被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費及び被保険者千人当たりのレセプト件数（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	脳梗塞	39,362	47.0
2	腎不全	39,221	42.1
3	肺炎	23,432	33.8
4	骨折	20,255	20.3
5	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,041	11.4
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,277	10.7
7	虚血性心疾患	9,825	7.1
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,456	20.9
9	脳内出血	9,283	11.4
10	糖尿病	8,941	12.6

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	48,620	54.6
2	脳梗塞	31,064	39.1
3	関節症	27,177	27.0
4	骨の密度及び構造の障害	20,515	27.0
5	肺炎	19,168	28.8
6	パーキンソン病	13,046	18.1
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	10,700	12.3
8	腎不全	8,400	10.1
9	アルツハイマー病	7,654	15.1
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,793	15.7

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	100,137	246.6
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	27,330	37.8
3	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,953	4.6
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,807	5.5
5	パーキンソン病	1,005	3.1
6	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	880	0.9
7	炎症性多発性関節障害	788	1.8
8	白血病	774	0.9
9	慢性閉塞性肺疾患	752	1.8
10	ウイルス性肝炎	663	0.3

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	20,210	47.9
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,059	5.6
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,596	6.4
4	炎症性多発性関節障害	2,553	5.2
5	喘息	1,588	4.2
6	ウイルス性肝炎	614	0.4
7	屈折及び調節の障害	189	0.6
8	白内障	130	0.4
9	糖尿病	67	0.2
10	-	-	-

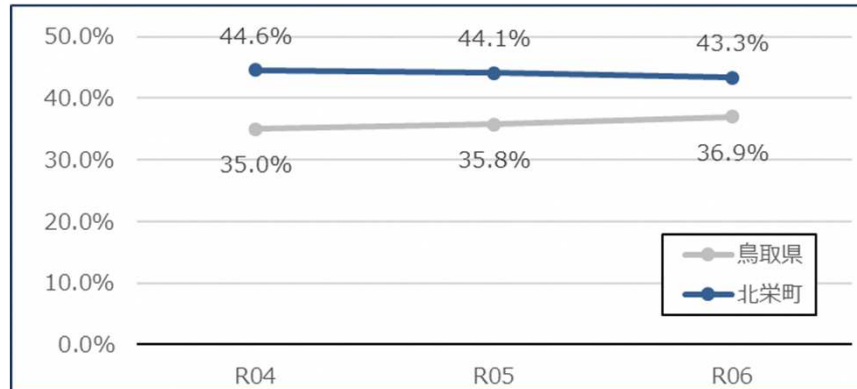
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和4年度～令和6年度）

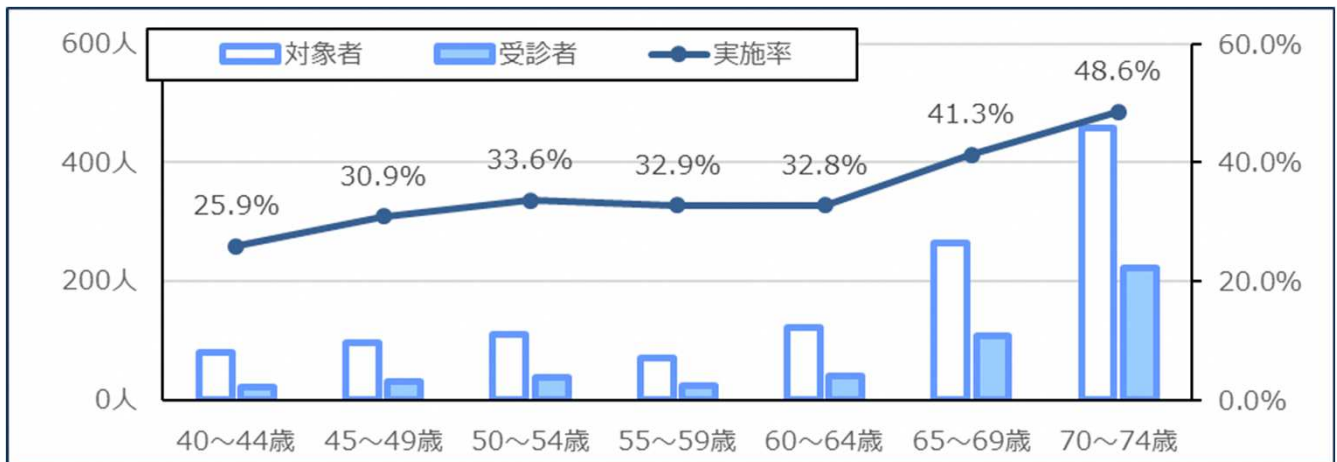
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

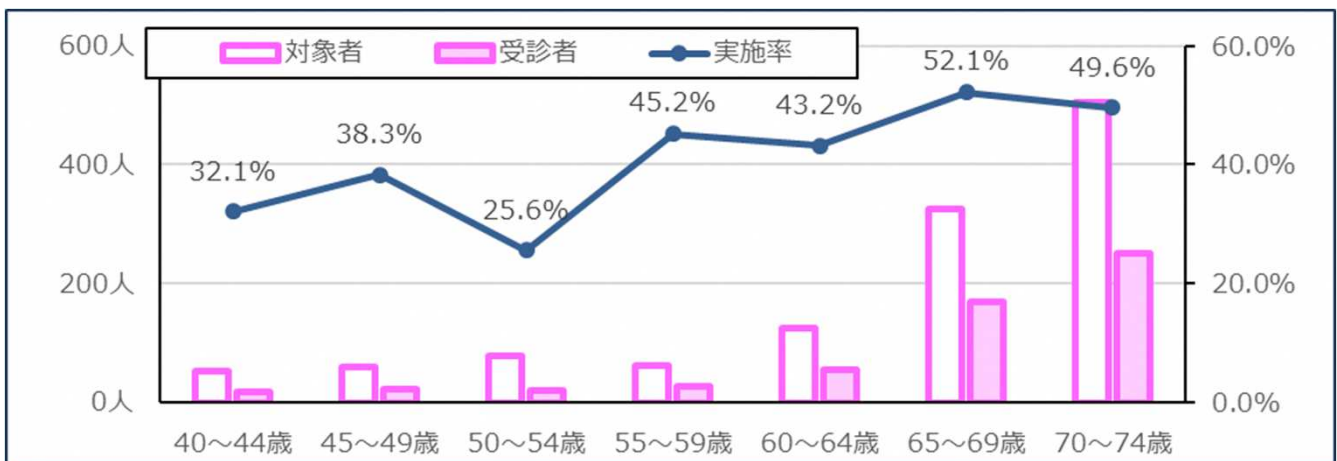
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	2,639人	1,176人	44.6%	35.0%	37.5%
R05	2,525人	1,114人	44.1%	35.8%	38.2%
R06	2,411人	1,045人	43.3%	36.9%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



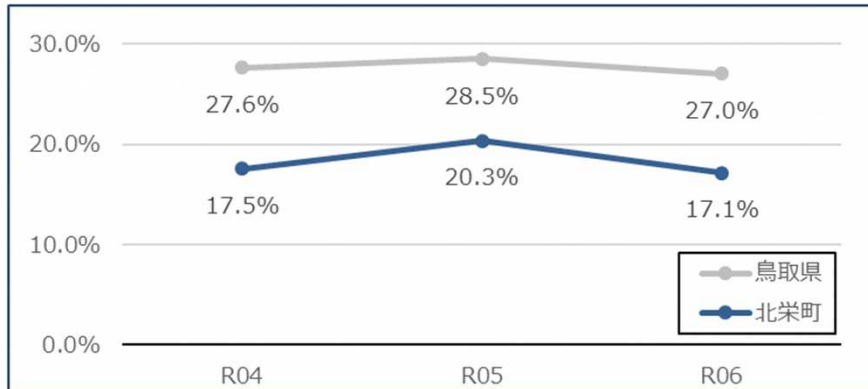
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和6年度）



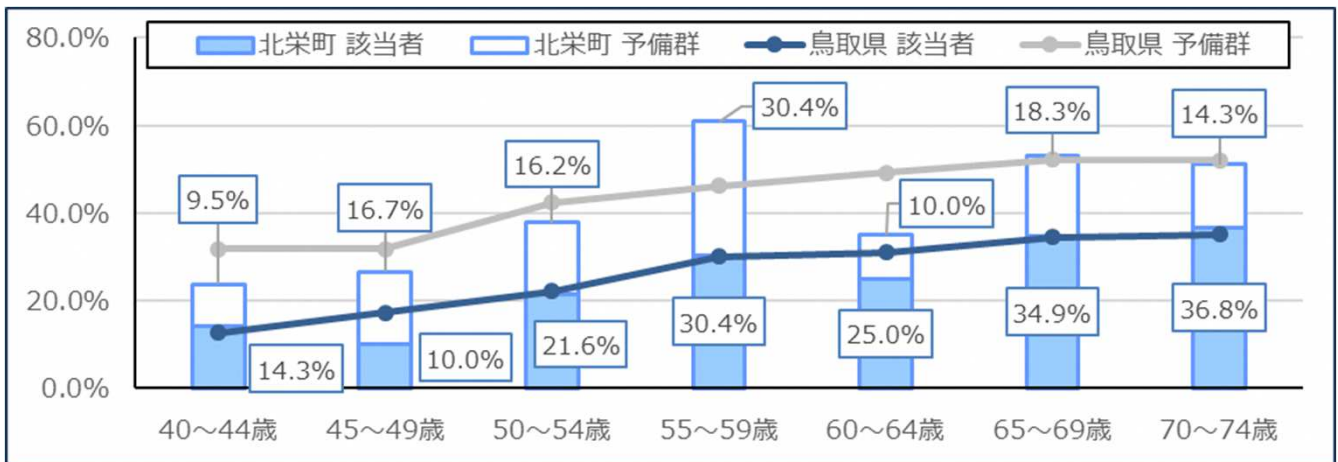
出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

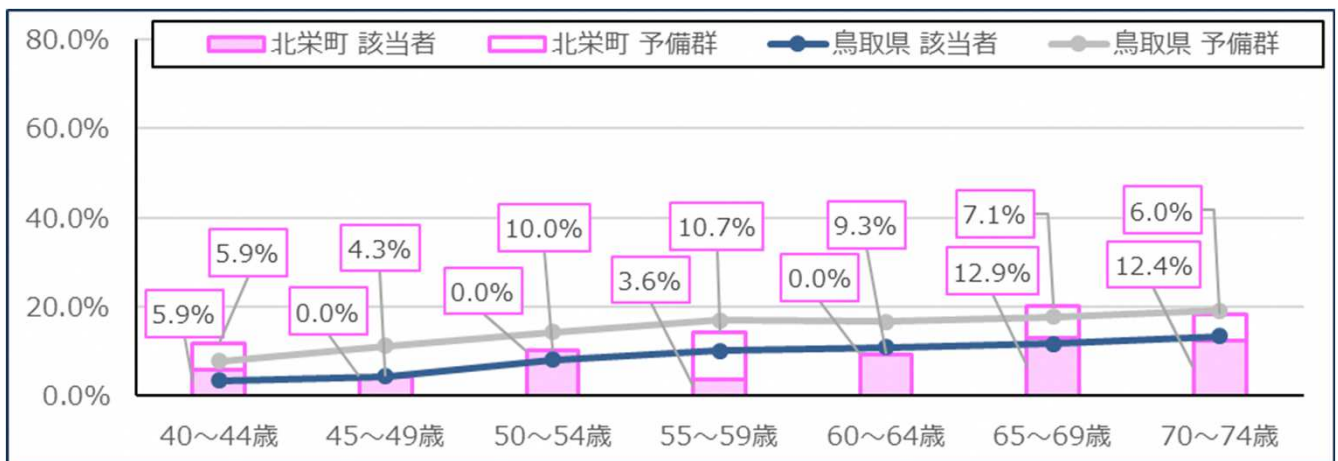
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R04	137人	24人	17.5%	27.6%	28.8%
R05	118人	24人	20.3%	28.5%	29.1%
R06	105人	18人	17.1%	27.0%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和6年度）



出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

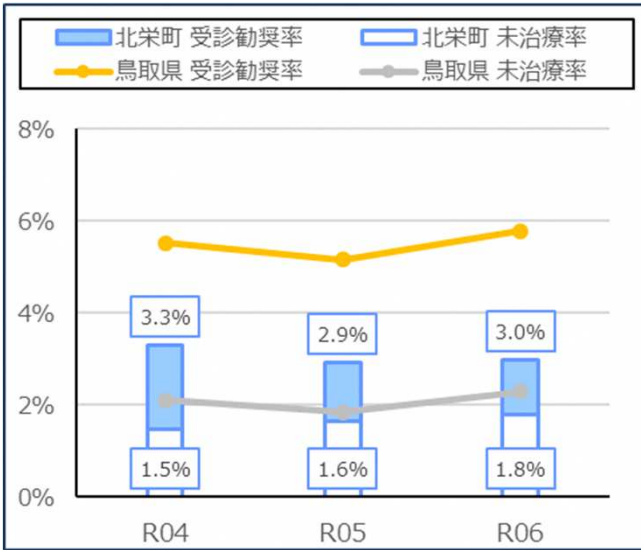
特定健診の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
服薬	高血圧症	41.2%	96.6	32.4%	101.8
	糖尿病	14.1%	110.7	7.1%	111.1
	脂質異常症	23.2%	89.1	32.0%	97.9
既往歴	脳卒中	4.8%	105.2	2.2%	96.7
	心臓病	5.8%	69.8	3.2%	86.2
	慢性腎臓病・腎不全	1.2%	96.9	1.8%	*247.7
	貧血	3.1%	64.1	12.3%	*77.1
喫煙	喫煙	21.5%	99.1	3.0%	*52.7
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	43.0%	94.1	25.0%	91.4
運動	1回30分以上の運動習慣なし	67.8%	*120.1	73.5%	*121.3
	1日1時間以上運動なし	57.7%	*118.4	61.3%	*131.9
	歩行速度遅い	60.0%	*120.5	56.7%	*112.8
食習慣	食べる速度が速い	30.1%	98.2	27.4%	117.1
	食べる速度が普通	58.3%	94.9	62.0%	90.7
	食べる速度が遅い	11.6%	*147.2	10.6%	128.3
	週3回以上就寝前夕食	19.8%	95.3	10.9%	104.7
	週3回以上朝食を抜く	9.0%	*68.5	4.5%	*59.1
飲酒	毎日飲酒	40.9%	*130.8	8.3%	95.4
	週5～6日飲酒	11.0%	106.0	5.2%	112.5
	週3～4日飲酒	8.9%	105.6	7.7%	128.9
	週1～2日飲酒	6.0%	72.9	9.2%	119.5
	月に1～3日飲酒	5.6%	81.4	7.7%	95.7
	月に1日未満飲酒	4.1%	72.2	5.9%	77.5
	飲酒やめた	3.7%	68.7	1.4%	60.9
	飲まない	19.7%	83.5	54.4%	99.2
	1日飲酒量(1合未満)	22.3%	*50.1	71.1%	89.3
	1日飲酒量(1～2合)	44.9%	*130.8	25.4%	*162.1
	1日飲酒量(2～3合)	24.7%	*159.3	3.2%	91.6
	1日飲酒量(3～5合)	7.3%	*158.3	0.3%	33.4
	1日飲酒量(5合以上)	0.8%	74.6	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	28.0%	113.4	32.4%	112.9
行動変容	改善意欲なし	45.4%	*148.3	30.9%	*134.4
	改善意欲あり	28.8%	108.8	33.6%	115.5
	改善意欲ありかつ始めている	9.8%	80.4	10.5%	*68.5
	取り組み済み6ヶ月未満	2.9%	*35.3	7.8%	76.2
	取り組み済み6ヶ月以上	13.1%	*58.3	17.3%	*77.1
保健指導	過去に保健指導を受けたことがある	33.0%	116.8	25.0%	*126.2
口腔機能	咀嚼_何でも	68.5%	*88.2	77.3%	95.7
	咀嚼_かみにくい	29.6%	*139.9	22.0%	117.0
	咀嚼_ほとんどかめない	1.9%	161.0	0.7%	159.2
食習慣	3食以外間食_毎日	16.4%	111.4	30.7%	109.9
	3食以外間食_時々	57.3%	101.7	58.5%	100.8
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	26.3%	91.0	10.8%	*77.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

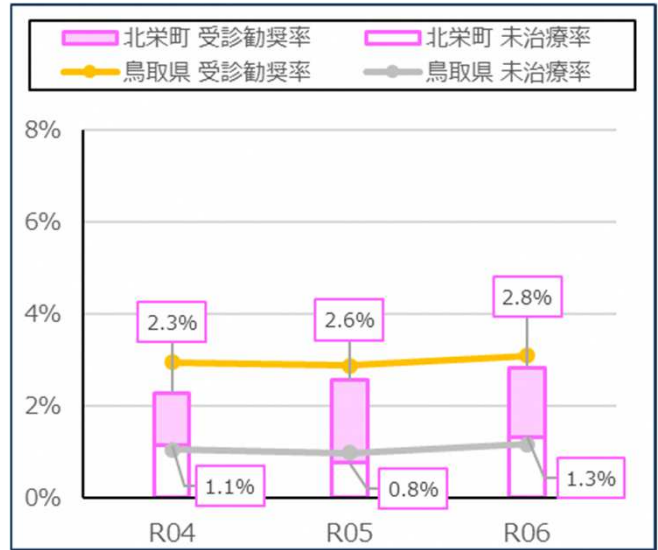
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

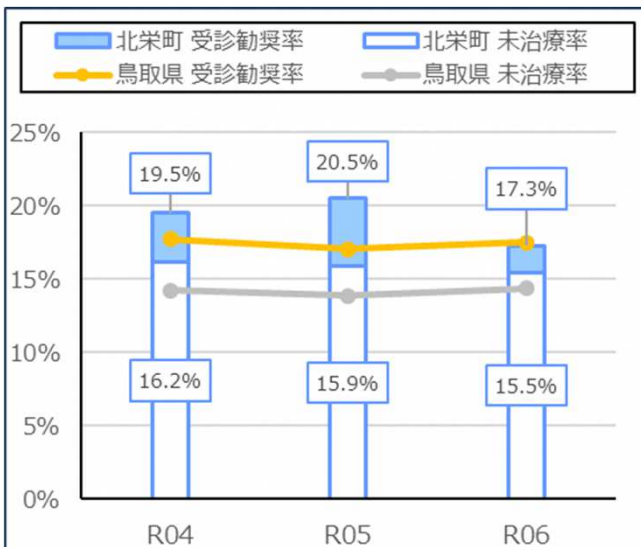
■【男性】（血糖）



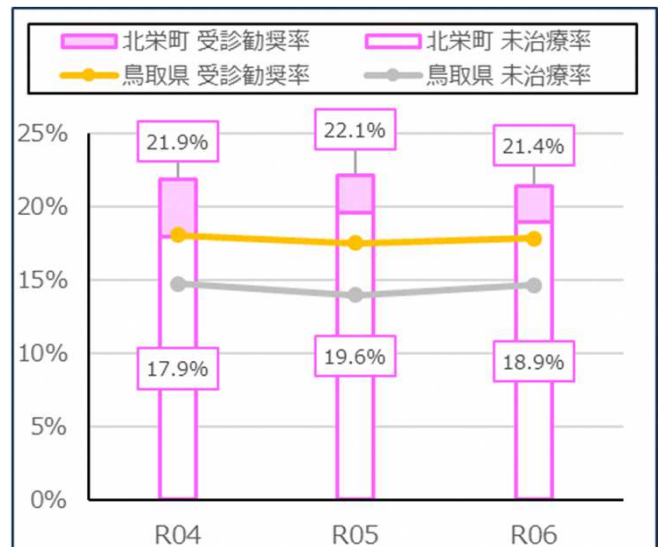
■【女性】（血糖）



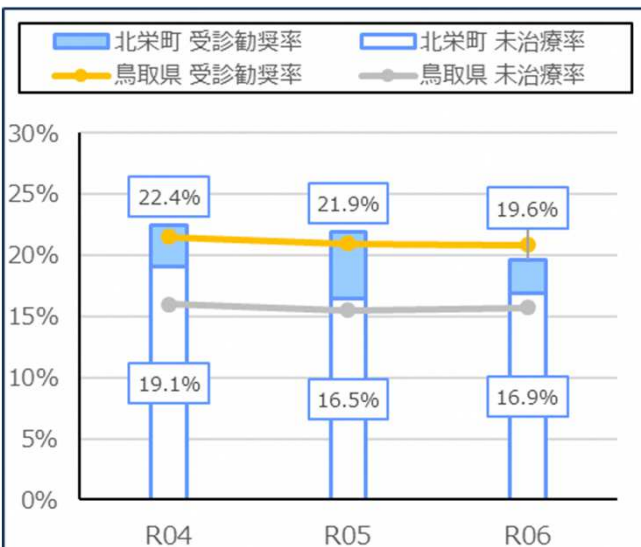
■【男性】（血圧）



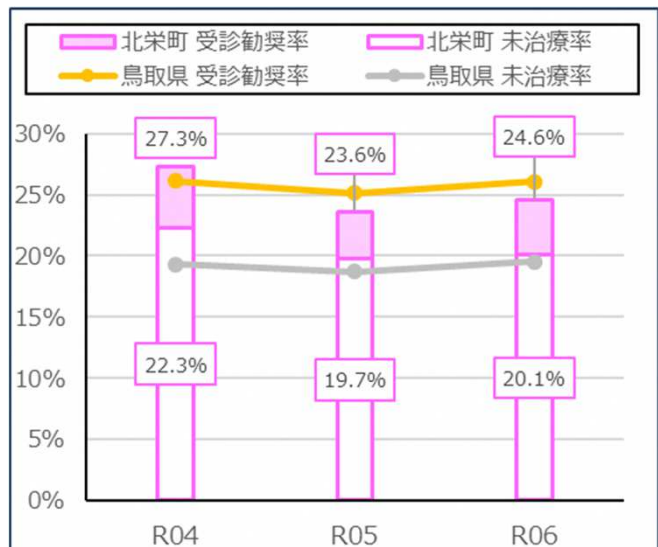
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



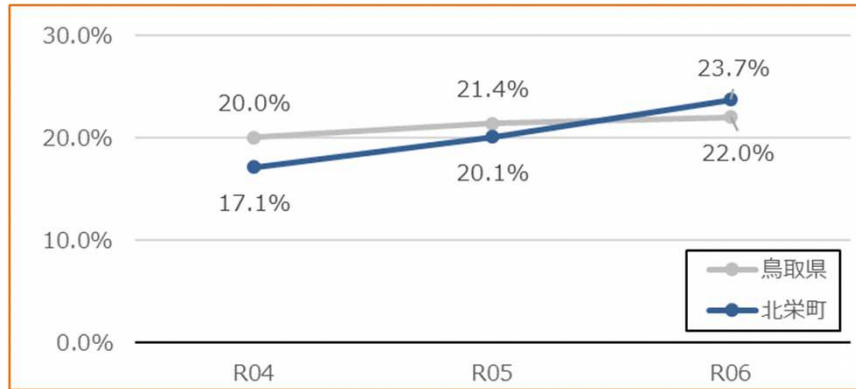
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R04	2,651人	453人	17.1%	20.0%
R05	2,753人	553人	20.1%	21.4%
R06	2,826人	669人	23.7%	22.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

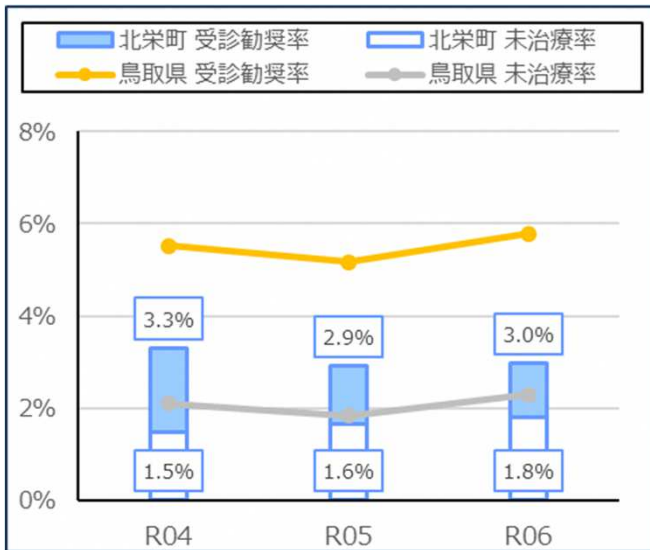
後期高齢者の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
健康状態	よい	14.2%	*57.3	12.3%	*58.5
	まあよい	19.1%	98.9	22.6%	*129.8
	ふつう	55.3%	*119.5	54.3%	106.1
	あまりよくない	9.1%	107.9	9.4%	100.3
	よくない	2.3%	202.4	1.4%	136.8
心の健康状態	満足	38.6%	*79.6	38.1%	84.3
	やや満足	53.6%	*124.8	53.0%	114.8
	やや不満	6.5%	86.8	7.7%	101.7
	不満	1.3%	120.8	1.1%	110.3
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.5%	100.7	94.0%	99.4
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	29.8%	123.2	33.1%	*123.9
	お茶や汁物等でむせる	17.4%	90.5	19.1%	90.1
体重変化	6カ月で2~3kg以上の体重減少	12.3%	100.6	12.3%	109.1
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	56.6%	102.1	61.4%	106.6
	この1年間に転んだ	21.8%	*135.3	27.7%	*145.3
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	50.8%	*76.4	50.3%	*80.3
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	12.3%	88.7	13.4%	97.6
	今日の日付がわからない時あり	21.0%	96.7	23.7%	104.1
喫煙	吸っている	6.8%	72.2	0.6%	26.2
	吸っていない	35.2%	*70.7	97.7%	104.9
	やめた	58.1%	*142.0	1.7%	*36.6
社会参加	週に1回以上は外出	93.2%	100.3	94.6%	101.5
	家族や友人と付き合いがある	93.9%	100.7	98.6%	102.0
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.1%	101.2	96.3%	100.1

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

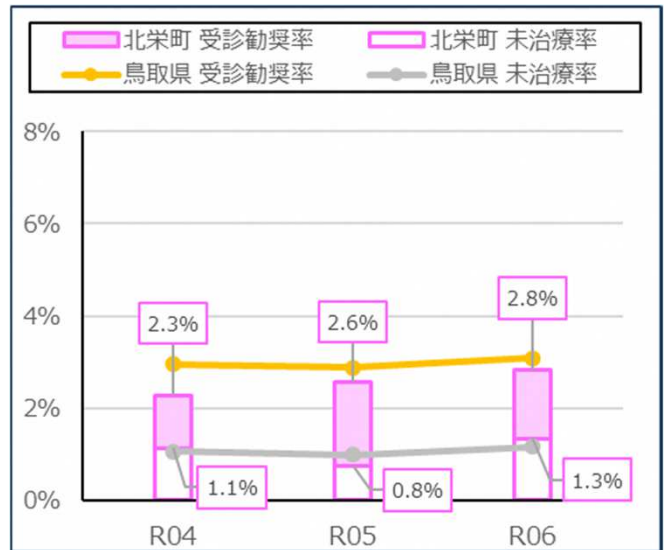
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和6年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

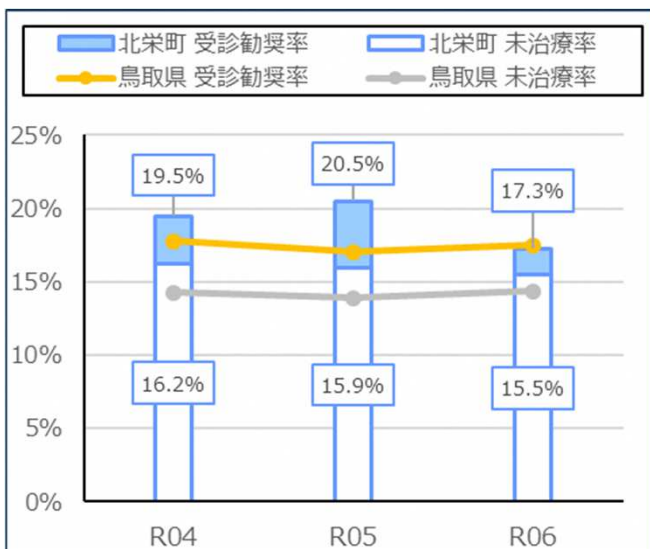
■【男性】（血糖）



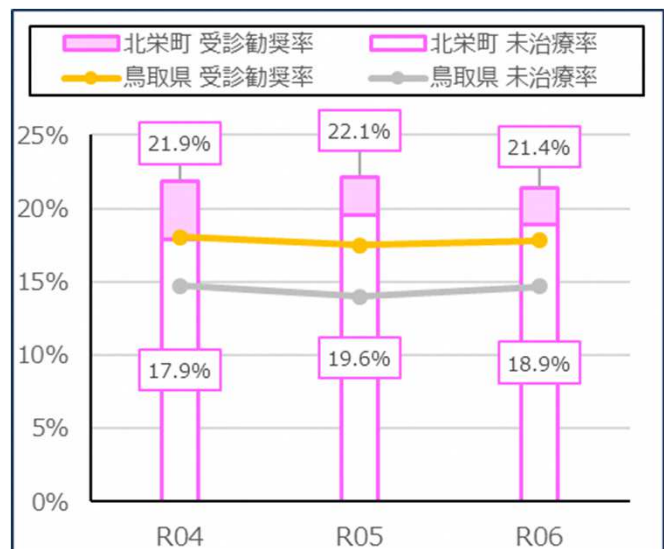
■【女性】（血糖）



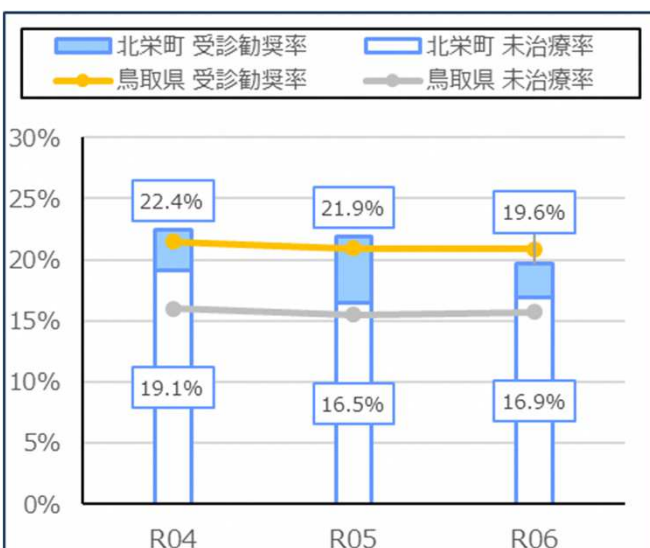
■【男性】（血圧）



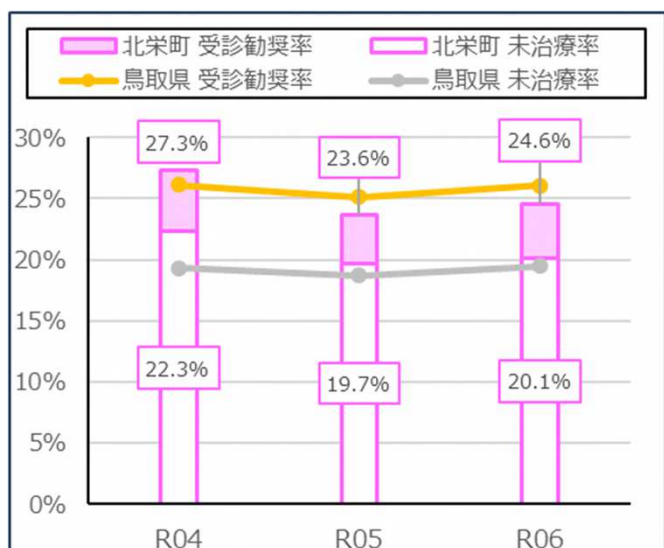
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



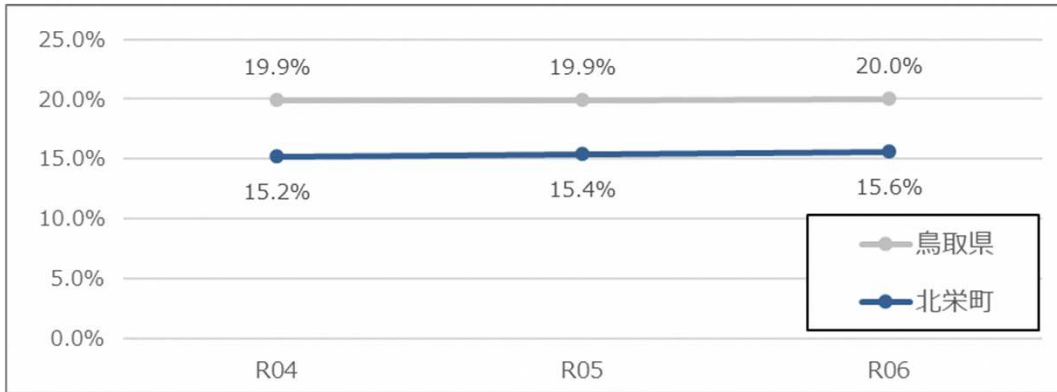
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

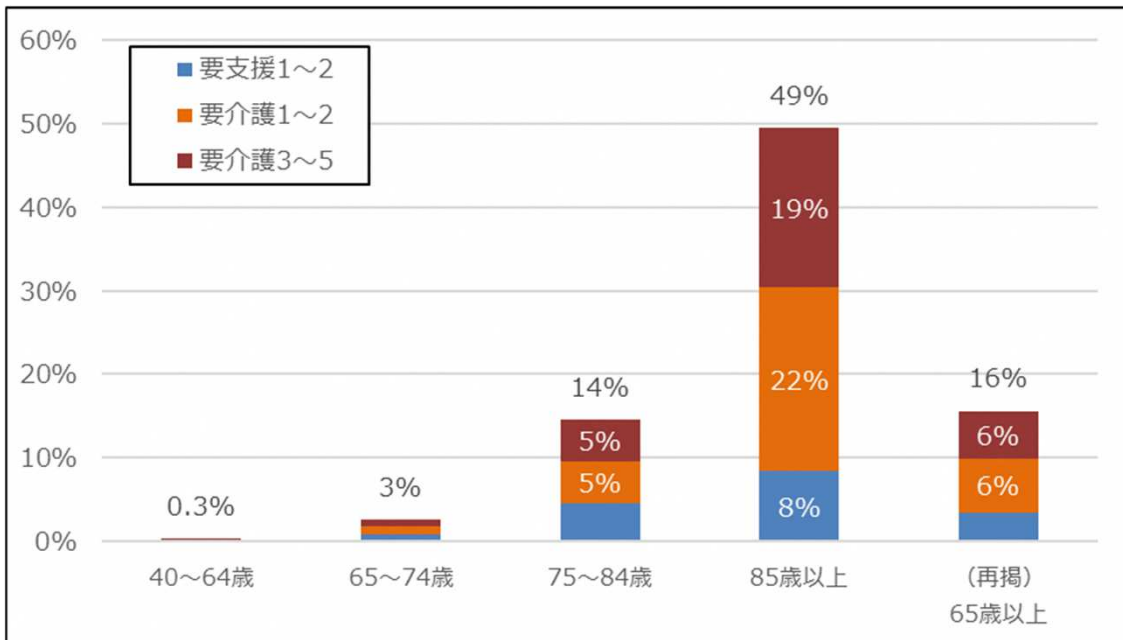
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



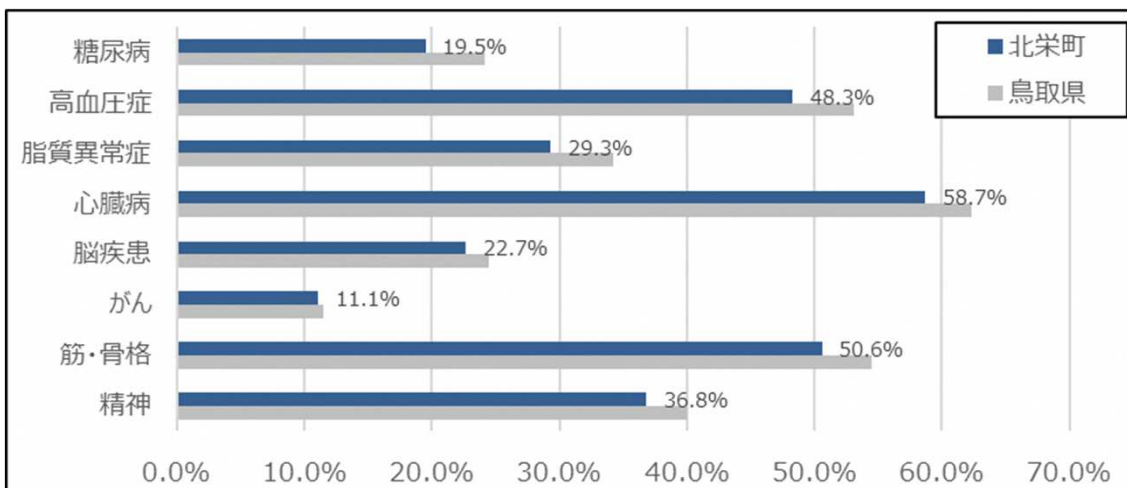
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



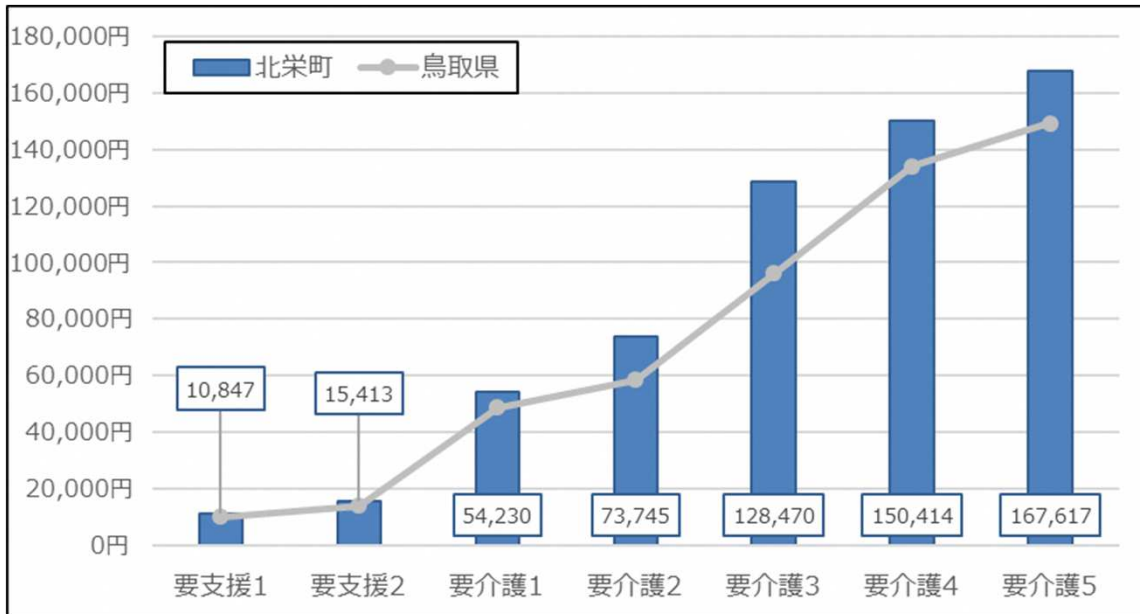
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和6年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和6年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保における入院・外来医療費は経年的に県平均より低い。(町P.5) ・国保において、男女ともに新生物の医療費が最も高い。(町P.5) ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が上位である。(町P.6) ・国保の入院医療費において、男性は脳内出血や脳梗塞が上位に入り、女性は関節症、骨折が上位に入る。後期は男女ともに脳梗塞、骨折、肺炎が上位に入る。(町P.10-11) ・国保・後期ともに、糖尿病・高血圧性疾患の外来医療費が上位に入る。(町P.10-11)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診実施率は、経年的に県平均より高い。(町P.14) ・特定健診の新規受診者の割合は県内で3番目に高い。(県P.49) ・特定健診の質問票において、男女ともに“運動習慣なし”、“咀嚼 かみにくい”の標準化比が高い。(町P.16) ・後期質問票において、男女ともに“半年前に比べて固いものが食べにくい”、“この1年間に転んだ”の標準化比が高い。(町P.18)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県平均より低く横ばいで推移している。(町P.20) ・新規要介護認定者における下肢の骨折、骨粗鬆症、認知症の有病率は、県平均より高い。(県P.67-69)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに血糖リスクが県平均より高く、後期は血圧、肝機能リスクも高い(県P.72,74-75)。また、国保において過度な飲酒習慣の人が多く、睡眠が十分にとれている人が少ないため、飲酒習慣含めた生活習慣の改善が重要であると考えられる。国保において適切な運動習慣の人が少なく、後期においても運動転倒リスクが高いため(県P.76-77,79)、若年層からの運動習慣の定着化による生活習慣病重症化予防対策・フレイル対策の推進が必要であると考えられる。